



# 進路通信

第5号

岩手県立宮古恵風支援学校  
進路部  
発行 令和6年3月13日  
(年間5回発行)

## ☆企業との連携協議会・職場で障がい者を理解する学習会☆

1月11日(金)宮古市地域創生センター【大会議室】で第3回企業との連携協議会が開催されました。第1部では、「岩手特別支援学校就労サポーター制度登録企業感謝状贈呈式」が行われました。就労サポーター制度とは、特別支援学校の実習や職場見学への積極的な協力を表明いただいた企業を県に登録する制度のことで、今回は登録から5年経過した企業へ、県知事からの感謝状が贈呈されました。感謝状が贈られた企業は以下のとおりです。

**医療法人仁泉会 介護老人保健施設 ほほえみの里**  
**株式会社ウエーブクレスト 宮古工場**

第2部では、有限会社西部産業常務取締役の吉田美保子さんをお招きし、「障がい者雇用の初めの一步そしてその後～歩みを止めないために～」と題し、講演会が開かれました。会の中で、グループホームの設立や障がい者雇用を始めたきっかけ、悩み、就業するために求める力などが話されました。講演会后、各支援学校、各関係機関、企業との連携協議会に登録された各企業と合同で3班に分かれ、グループワークを行いました。参加された方々から有意義な講演、グループワークであったという感想をたくさんいただきました。

今後も障がい者雇用に対する理解・啓発に繋がるような企画を発信し続けていくことができるように努めてまいります。



## ☆着こなせセミナー☆

高等部では、2月7日(水)に本校の体育館で、社会人の着こなしに関するセミナーを通してビジネスマナーについて考え、自分の将来に向けて意識を高めることを目的とした「着こなせセミナー」が行われました。

今年度は、洋服の青山宮古店店長の高橋秀一さんをお招きし、ビジネススーツの着こなし方やマナーを教わりました。3年生のモデルの生徒が実際にスーツを試着し、またカジュアルに着こなしたスーツ姿をお披露目し、一足早い社会人としての姿を見せてくれました。1、2年生にとっても、進路についてイメージを膨らませるよい機会となったと思います。

次に、男子は靴磨きを、女子は化粧講座を行いました。各作法などを学び、真剣な表情で取り組みました。



## ☆先輩に学ぶ会☆

2月9日（金）に高等部で「先輩に学ぶ会」が行われました。この行事は、卒業生から社会人としての生活のあり方や心構え、20歳を迎えた心境など、自身の経験を基にお話いただくという趣旨のもとで開催されているものです。当日は、令和3年度の卒業生7名に参加していただきました。「ストレス解消方法」「仕事でのやりがい」「休日の過ごし方」など、在校生から出された様々な質問に丁寧に答えていただきました。これから進路を決めることになる在校生は、自己理解や実習の大切さを感じるとともに、進路選択のイメージをもつことができた様子でした。自分たちの身近な手本である先輩方の話を聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。



## 【お知らせ】☆進路希望調査☆ 対象：現高等部1・2年生

生徒一人一人の進路希望を把握し、ニーズや適性に応じた進路の実現に役立てるために実施します。希望調査の記入に当たっては、「進路の手引き」を参考にご記入ください。もし、現時点で希望がはっきりしていない、まだ分からないなど、不明な点がありましたら、担任にお問い合わせください。

進路希望調査提出期限 令和6年4月8日（月）

新入生、小学部、中学部については、PTA総会で配付する予定です。

### 各学部進路状況（予定含む）

#### 【高等部】

<一般就労>	ほほえみの里 宮古第一病院 パンチ工業
<就労移行支援事業所>	ワークプラザみやこ
<就労継続支援A型事業所>	イーハトーブとりもと ジョブシーズみやこ
<就労継続支援B型事業所>	宮古アビリティセンター ジョブ・パートナー山田 ジョブシーズみやこ みやこワークステーション
<生活介護事業所>	結人 センターうる花夢 わかたけ学園
<短期入所>	新たな郷 わかたけ かあむ
<自立生活支援事業所>	自立生活支援センター ウイリー
<地域生活支援事業所>	地域活動支援センター クルカ

【中学部】本校高等部進学： 6名

【小学部】本校中学部進学： 3名



